

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所  
2018年度 パフォーマンス向上会議情報(2018年9月25日(火)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年9月25日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード
1	【不適合管理プロセスにおける不適切な管理について】 2017年4月から2018年7月までに審議した不適合について、20件の是正処置および是正処置の有効性評価の期限が守られていないことを確認。	G II
2	【5号機タービン補機冷却水系の熱交換器(C)空気抜き弁不具合について】 5号機タービン補機冷却水系の熱交換器(C)空気抜き弁に微小な漏えいを確認。 5号機タービン補機冷却水系は熱交換器(A)および(B)が健全であり、系統機能は維持。 今後、当該弁の交換または分解点検を行う。	G III
3	【5号機所内電源設備パワーセンタ遮断器の継電器動作値逸脱について】 5号機所内電源設備パワーセンタ遮断器点検において継電器の動作値逸脱を確認。 当該遮断器の継電器取替を予定。	G III
4	【5号機所内電源設備パワーセンタ母線接続部の不具合について】 5号機所内電源設備パワーセンタ点検において、母線接続部に絶縁処理の剥離を確認。 今後、点検修理を予定。	G III